

「埼玉県公営住宅等見守りサポートー通信」No.27

節分を迎え、暦の上では春となりましたが、まだまだ寒い日が続いております。皆さまのご健康と安全を願いつつ、2月の見守りサポートー通信をお届けいたします。

【入居者の気づきが命を救う】

先日、ある団地で入居者の方の姿がしばらく見えず、ポストにチラシや回覧板がたまっていることを心配した近くの方が、公社へご連絡くださいました。

職員が訪ねてもお返事がなく、消防の方にも協力していただき室内を確認したところ、入居者の方がベッドから落ちて動けない状態で見つかりました。意識はあり、その後すぐに病院へ向かうことができました。近隣の方のあたたかい気づかいと、早いご連絡が、大切な命を守ることにつながった事例です。

県営住宅では、公社と見守りサポートーの皆さんとで、安心して暮らせる環境を一緒につくりていきたいと考えています。日々の暮らしの中で「最近見かけないな」「ちょっと気になるな」と感じることがありましたら、どうぞ遠慮なくお知らせください。皆さまのさりげない見守りが、県営住宅の安心を支える大きな力になります。これからも無理のない範囲でのご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。



寒さの中にも少しずつ春の気配が感じられる季節となりましたが、2月は湿度が最も湿度が下がる時期です。空気が乾燥すると風邪やインフルエンザなどの感染症が広がりやすく、体調を崩しやすくなりますのでご注意ください。

そこで日々の暮らしの中で簡単にできる乾燥対策をいくつかご紹介します。

1.洗濯物の部屋干し

→自然な加湿になります。特に夜に干すと、寝ている間の感想対策にも◎

2.やかんや鍋でお湯を沸かす

→蒸気で部屋がしっとりします。



3.濡れタオルを吊るす

→簡単で効果的！寝室やリビングに1枚吊るすだけでも違います。

4.加湿器の活用

→手軽で確実。水の入れ替えやお手入れはこまめに！

本制度は平成24年から開始し、現在では624団体の登録となりました。日頃より、活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。



サポートー登録数
624団体

【お問い合わせ先】

〒330-8516

さいたま市浦和区仲町3丁目12番 10号

埼玉県住宅供給公社 県営住宅課

電話 048-829-2875 FAX 048-825-1822

<https://www.saijk.or.jp/>